



テーマ「虹カラフル」

くすのもりアート展

2022年

10月8日(土)・9日(日)・10日(祝)

時間 10:00~17:00 ※10日(祝)は15:30まで

会場 九州芸文館

アネックス1

福岡県筑後市大字津島1131
tel.0942-52-6435

入場
無料



マグネット缶バッジプレゼント!
各開催日先着60名様限定
希望者の方にプレゼントいたします!

主催/筑後わかたけ福祉会、社会福祉法人たからばこ、九州芸文館 後援/福岡県、筑後市、八女市、柳川市、みやま市、広川町
協賛/第30回ふくおか県民文化祭2022協賛事業、九州ダンボール株式会社

アート展に関するお問い合わせ/筑後わかたけ福祉会 tel.0942-52-0747



写真／第1回くすのもりアート展(2019年9月23日撮影)

くすのもりアート展

このたび、九州芸文館を発表の場として「虹-いろどり-」をテーマに「くすのもりアート展」を開催いたします。作品は、地元(筑後・八女・柳川・みやま・広川)県南地区の障がい者が手掛けた作品群です。障がい者アートを身近に感じていただき、障がい者の日常に存在している個性を体感できる場となっています。今回で第2回目となる「くすのもりアート展」ですが、回を重ねるごとに、障がい者の多様な働き方の一つとしてアートを位置づけるようになってきました。ぜひ、多くの皆さまに足を運んでいただき、作品を通して障がい者の個性や世界観、日々のいろどりを感じていただきたいと思います。

プログラム ※内容・時間は変更になる場合があります。

【10月8日(土)】

- 10:00～ オープニングセレモニー
- 13:30～ さをり織り体験コーナー
- 13:30～ 「たからばこ」の仲間によるライブアート

【10月9日(日)】

- 11:00～ 「たからばこ」によるワークショップ
- 13:30～ さをり織り体験コーナー

【10月10日(祝)】

- 10:30～ 「わかたけ」仲間によるライブアート
- 15:00～ フィナーレ

アート展に関するお問い合わせ

筑後わかたけ福祉会／tel.0942-52-0747

浜武武士 芸術家・デザイナー

福岡、大阪、東京を経てグラフィックデザイナー等サラリーマンをしながら、イラストから極彩色の絵画作品を制作し、美術展多数受賞。2018年には自身初となる個展を、福岡県立美術館で開催。現在は、福岡県八女市を拠点にフリーランスとなり芸術作品制作、デザイン依頼を受ける。定期的にわかたけ作業所、仲間へのアートアドバイスを行う。

【主な受賞歴・活動歴】

- 2013年 第62回久留米市総合美術展 久留米市長賞
- 2014年 第70回福岡県美術展 岩田屋三越賞
- 2017年 第66回久留米市総合美術展 久留米市長賞・第73回福岡県美術展 福岡県知事賞 等
- 2022年 第4回個展(東京・アートセンター北千住BUoY)、第5回個展(福岡市美術館)

社会福祉法人 たからばこ

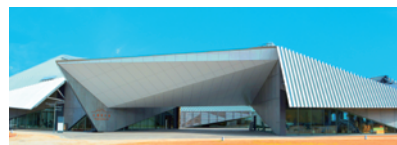
たからばこは、「どんなに重い障がいを持っていても、仲間と共に【働き、暮らし、学び、遊ぶ】が豊かになる地域づくりをめざして」の理念を掲げ、就労支援、短期入所、居宅介護、放課後等デイサービス、相談支援事業等、様々な事業を展開し、障害を持った仲間が地域社会の中で自分らしく、生き生きと暮らしていけるよう、スタッフ一同日々支援を行っております。また、地域生活支援拠点として、障害がより重度化、高齢化しても地域で安心して暮らせる拠点をめざしています。

社会福祉法人 筑後わかたけ福祉会

1983年、無認可の「わかたけ作業所」として開設。1998年、社会福祉法人 筑後わかたけ福祉会として法人認可され、通所授産施設「わかたけ作業所」として再スタート。2012年に多機能型事業所(生活介護・就労継続支援B型)となり、現在40名の仲間(利用者)が仕事や創作活動に取り組んでいます。

企画協力・後援

九州芸文館
KYUSHU GEIBUN-KAN



九州芸文館

〒833-0015 福岡県筑後市大字津島1131
TEL.0942-52-6435

九州芸文館 🔍

交通案内

- 【JR利用】
 - 九州新幹線筑後船小屋駅下車(徒歩1分)
 - JR鹿児島本線筑後船小屋駅下車(徒歩1分)
- 【バス利用】
 - 西鉄バス筑後船小屋駅前バス停(徒歩1分)
 - ◎50番(船小屋・羽犬塚駅・高良台・久留米方面)
- 【高速道利用】
 - 九州自動車道
 - ◎八女インター下車(10分)
 - ◎みやま柳川インター下車(15分)

駐車場／103台(2時間まで無料／以降1時間100円)

